

名城大学農学部公開講座「食と農の安全を考える」第5回

Zoom Webinarによるオンライン講演会

日本の食料生産、 新たなステージへ

近年、食の安全・安心に対する消費者の関心が高まっています。
農業現場で求められる食の安全性に対する基準と安全性の確保についての取り組みは急務の課題です。
一方で、農業就業者数の減少は深刻で、安全・安心を確保しながらの省力化はこれからの必須の課題です。
この講座では、安全・安心な農産物生産とGAPの関わり、
そしてこれからの農業について専門家をお招きし、解説していただきます。

2021年 6月5日(土) 13:00~15:30

講演 1

拡がるGAP ～生産から流通、そして消費者へ～

林 俊輔 氏

認定NPO法人GAP総合研究所
知的財産分野研究員
株式会社グランイト 取締役



■プロフィール

2002年京都大学大学院農学研究科修士課程修了。大日本印刷(株)の企画部門に10年間在籍後、公益財団法人松下政経塾に入塾し、「日本農業の価値創造」をテーマに研究・実践活動。松下政経塾卒業後は、農業の価値創造の一端を担うべく、「ハタラク(働く・畑楽・傍楽)」ことをコンセプトに株式会社de la hatarakuを創業。2014年よりGAP総合研究所において、研究員としても活動し、GAPの普及・指導のみならず、ブランディングやバリューチェーン構築等、幅広く産地支援や調査・研究活動にも従事。GAP認証食材を利用したビュッフェ・レストラン「グランイト銀座」の立ち上げに参画し、全国のGAP取得産地・生産者、地方公共団体や各種業界団体とも連携し、消費者へのGAP普及推進の一翼を担う。

講演 2

食料生産のスマート化 ～「A Sustainable Future」に 向けた技術開発～

小西 充洋 氏

ヤンマーホールディングス株式会社
技術本部 イノベーションセンター
プロトタイプ開発部 主幹



■プロフィール

2008年に博士(農学)の学位を取得後、ヤンマー株式会社入社。水産増養殖の研究拠点、マリンファーム(大分)に配属。2011年～2014年に、本社(大阪)および中央研究所(滋賀)にて、施設園芸や土づくりといった、農業機械以外の研究・サービス企画に携わった。2015年に生き物系の知見・ノウハウの集積と新規事業開発の加速のため、新組織「バイオイノベーションセンター」を設立。2016年に作物の研究拠点「バイオイノベーションセンター倉敷ラボ」が竣工し、所長に就任。2020年～「スマートグリーンハウス」、2021年～「バイオコンポスター」の事業化を推進中。

事前申し込み用リンク

<https://forms.gle/uDNUbhSTJAu9mTio9>

